

飼養保管施設実地調査報告書

飼養保管施設の名称：

その届出番号：

上記の場所：

調査日時：平成 年 月 日時 00 分～

調査担当：（委員） （事務）

本学動物実験規程第 14 条の 5 及び第 15 条（飼養保管施設の要件）の内容に従い、当該飼養保管施設について以下の通り調査を行った。

☐ 動物管理者がおかれているか

☐ 動物種や飼育数に応じた飼育設備があるか（ケージおよびそれを収容するラック等）

※ 飼育動物の生理的特性に合った環境を維持する設備・構造であるか

☐ 温度

☐ 湿度

☐ 換気

☐ 照明

※ 衛生設備等

☐ 床や壁が容易に清掃、消毒可能な構造か

☐ ケージや給水ビンなど、飼育器具の洗浄や消毒を行う設備（流し、消毒槽、オートクレーブなど）が設けられているか

※ 動物の逸走防止

☐ 部屋や飼育器具の構造は動物が逸走しないものであるか

☐ 部屋の出入口には動物の逸走防止措置がされているか（ねずみ返しの場合、高さは 40 cm 以上）

☐ 合計して二重以上の逸走防止措置がとられているか

※ 周囲環境への配慮

☐ 臭気（周囲に臭気がこもらない対策）

☐ 騒音

☐ 廃棄物の処理方法（本学の分別基準に従っているか）

・結果： 当該飼養保管施設は動物実験規程第 15 条を（ ☐ 満たす / ☐ 満たさない ）

・「条件を満たさない」場合に行った改善指導の内容

・上記指導の履行についての再確認日： 平成 年 月 日

・調査作業（再確認を含む）完了の確認： _____（担当委員のサイン）